

茶品評会

日頃から
手間ひまかけてこの味・香の

右：一瀬和作さん(元 宿)
左：青山勝彦さん(内船中)

6月7日 県茶振興協議会が主催する「平成18年度山梨県茶品評会」が関係者の出席する中、総合会館で行われました。

品評会では、県内産の茶55点が出品され、外觀・水色(各30点)、香氣・味(各70点)の合計200点で、慎重に審査が行われました。審査の結果、まるわ茶園、一瀬辰治さん(元宿)、青山勝彦さん(内船中)が1等賞に輝きました。



どちらも良いねー

また、9日に

同会場で褒賞授与式が行われ、入賞者に賞状と記念品が贈呈され、最後に県総合農業技術センター所長の森谷さんが「今回の出品茶は、優良品が多かった。年々向上している製茶技術と茶園管理にご苦労を頂いた技術者・農業者に敬意を表したい。」と講評を行い、品評会の全日程を終りました。

また、9日に

話題満載

砂防教室



だから必要なんだー

自然を知り 仕組みを学ぶ

6月13日 県が主催する「砂防教室」が富河小学校4年生(20名)を対象に行われました。当日は、ビデオで「土砂災害が起きる仕組み」

「砂防の必要性」等を学習した後、ペットボトルを利用した簡易雨量計作りをしました。また、模型を使ってえん堤の働きを実際に確認してみました。はかりの目盛りを真剣に見つめる子ども達の目が印象的な教室でした。今度の雨は1時間何ミリでしようか？



よしよし出来そうだ

春季消防学校

規律学んで顔引き締まる

6月18日 南部町消防団による春季移動消防学校が雷河小体育館で行われました。

この消防学校は、新入団員が対象で、峡南消防本部中部消防署南分署の職員の皆さんに講師をしていただき、基本的な規律訓練を行いました。あいにくの天候により体育館での訓練となったものの、各団員とも背筋、指先を「ピット」伸ばし、講師の厳しい掛け声に合わせて機敏な動きで、取組んでいました。

また富士川河川公園では、各部が保有する消防ポンプ車、小型ポンプ等の性能試験が入念に行われ、不備が見つかるとその場で修理・改善をしました。



ここ、ここ詰まってる



キリッと！ ピシッと！

睦小体育館起工式



耐震で

安心な

環境づくり



願う安全、楽しみ完成

6月20日 「町立睦合小学校屋内運動場」の改築工事の起工式が、町・教育委員会・建設事業者等の関係者が出席して、睦合小学校敷地内で行われました。

旧屋内運動場は、昭和49年3月に竣工して以来、現在まで32年間子ども達の成長を見守ってきましたが、耐震強度の調査で危険建物と診断されたために、この度の改築工事実施となりました。

式では、神職により安全祈願をし、町長が「この改築工事により南部町の学校施設は耐震化率100%を達成し、安心で安全な教育環境が整備されます。また、地域の避難所としての機能も果たすことになります。」と、式辞を述べました。

新屋内運動場は、鉄骨造平屋建て、延床面積866.50㎡で今年度中に利用できる予定となっています。建設期間中、児童・近隣にお住まいの方々にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ミニオリンピック

チーム力を高めろ！

6月21日 栄小学校で「ミニオリンピック」が行われました。

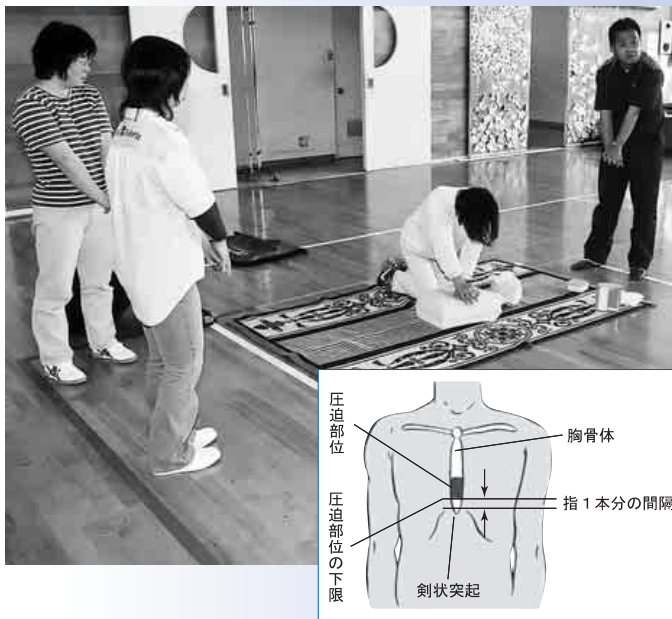
縦割りの青・赤・黄色チームに分かれて「タイフーン・ウェーブ」「ブロックリレー」を行いました。運動会前のこの時期に、各チームの団結を高め、白熱した競技・応援を披露しました。



上手にリレー

☆心臓マッサージと人工呼吸のサイクル

対 象	心マ回数	人口呼吸	心マ深さ	心マ速さ
成 人 (8歳以上)	15回	2回	3.5～5cm	100回/分
小児1歳～ 8歳未満	5回	1回	胸厚のおおよそ 1/3くぼみまで	
乳児28日～ 1歳未満	5回	1回		100回以上/分
新生児 (28日)	5回	1回		120回/分



プール開き

夏にプール 最高の瞬間！

6月14日 町内の小中学校で次々とプール開きが行われました。

まだ少し肌寒さを感じる中、各校とも児童会役員等が安全祈願をした後に、水温を確かめながらゆつくりと水に入り、一年ぶりの泳ぎを楽しんでいました。

決まりを守って楽しく泳ぎましょう。

手作り祭り

静かに始めよう 手作りの祭り



6月3日 南部町商工会が主催する「さつき祭り」が役場本庁舎前で行われました。

ステージでは、県内から集まった7グループが次々と演奏を披露した後に、関係者が出席してオープニングセレモニーが行われ、お祭り実行委員長の藤森さんが「南部町の活性化のため、私たちの手で作ったお祭りです。皆さん楽しんで行って下さい。」と力強くあいさつをしました。

会場では、出店も立ち並び、大盛況でお祭りに花を添えました。またメインは、闇に包まれ幻想的な光を放ちながら行われた「ねぶた」のパレードで、大勢の観客に見守られる中その時を迎え、華やかだったお祭りの幕が静かに下ろされました。

